

平成17年10月期 第3四半期財務・業績の概況 (連結)

平成 17年 9月 20日

上場会社名 株式会社ミロク

(コード番号: 7983 大証第2部)

(URL <http://www.miroku-jp.com/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 弥勒 美彦 TEL (088) 863-3310

責任者役職・氏名 代表取締役専務 田中 勝久

1 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)

法人税等の計上基準及びその他影響額が僅少なものについては、簡便的な方法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(内容)

工作機械装置の収益認識基準として、従来は出荷基準を採用しておりましたが、当中間連結会計期間より検収基準に変更しております。なお、当第3四半期において損益に与える影響額は僅少であります。

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2 平成17年10月期 第3四半期財務・業績の概況(平成16年11月1日～平成17年7月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(金額単位 百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成17年10月期 第3四半期	11,372	14.7	1,022		1,274		742	
平成16年10月期 第3四半期	9,912							
(参考) 平成16年10月期	13,762		1,287		1,401		825	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
平成17年10月期 第3四半期	51.07	
平成16年10月期 第3四半期		
(参考) 平成16年10月期	53.45	

(注) 売上高におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

なお、売上高以外の項目については、当第1四半期より財務情報を開示しているため前年同四半期実績及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におけるわが国経済は、企業の収益改善を背景に設備投資は増加し個人消費も持ち直しており、総じて景気回復は底堅く推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、生産効率の向上を図るなど原価低減に積極的に取り組むとともに、新製品の開発や高品質の製品作りに努めております。当第3四半期の連結業績につきましては、売上高は11,372百万円、経常利益は1,274百万円、四半期純利益は742百万円となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

猟銃事業

主力の米国市場は引き続き好調を持続しており、売上高、営業利益ともほぼ計画どおりとなりました。その結果、売上高は5,736百万円、営業利益は583百万円となりました。

工作機械事業

主力の自動車・金型関連業界が好調なことから、総じて順調に推移し、機械部門、ツール部門、加工部門ともほぼ計画どおりの業績となりました。その結果、売上高は2,535百万円、営業利益は535百万円となりました。

自動車関連事業

自動車業界は積極的な販売活動により依然好調に推移しており、主力の純木製ステアリングハンドルとシフトノブは搭載車種の販売台数の増加により受注は引き続き好調で、売上高は計画を上回りました。その結果、売上高は3,081百万円、営業利益は19百万円となりました。

その他事業

含浸木材を使用したミロモックル事業は、公共投資の低迷から厳しい環境が続いております。売上高は30百万円、営業損失は1百万円となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総 資 産	株 主 資 本	株 主 資 本 比 率	1 株 当 たり 株 主 資 本
	百万円	百万円	%	円 銭
平成17年10月期 第3四半期	14,049	6,164	43.9	424. 11
平成16年10月期 第3四半期				
(参考) 平成16年10月期	13,517	5,555	41.1	378. 74

(注) 財政状態(連結)の変動状況については、当第1四半期より財務情報を開示しているため前年同四半期実績については記載しておりません。

[連結キャッシュ・フローの状況]

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成17年10月期 第3四半期	926	657	171	637
平成16年10月期 第3四半期				
(参考) 平成16年10月期	807	368	878	538

(注) 連結キャッシュ・フローの状況については、当第1四半期より財務情報を開示しているため前年同四半期実績については記載しておりません。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

財政状態の変動状況

当第3四半期末の総資産は、前連結会計年度末に比べ531百万円増加しております。主な要因は、たな卸資産の増加額178百万円、有形固定資産の増加額332百万円及び投資その他の資産の増加額372百万円が、受取手形及び売掛金の減少額426百万円を上まわったことによるものであります。

キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ営業活動による資金の増加が、投資活動及び財務活動による資金の減少を上まわり、99百万円の増加となりました。この結果、当第3四半期末は637百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期における営業活動の結果、資金の収入は926百万円となりました。これは、主に税金等調整前四半期(当期)純利益1,252百万円及び売上債権の減少額426百万円が、法人税等の支払額640百万円を上まわったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期における投資活動の結果、資金の支出は657百万円となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出598百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期における財務活動の結果、資金の支出は171百万円となりました。これは、主に配当金の支払額118百万円によるものであります。

[参考]

平成17年10月期の連結業績予想(平成16年11月1日～平成17年10月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	15,000	1,500	900

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 57円 42銭

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

[連結業績予想に関する定性的情報等]

通期の見通しにつきましては、猟銃事業において4月に発生した部品調達先での火災による影響が予想されますが、グループでの生産効率の向上と、自動車関連事業の好業績等によりこれをカバーする見通しであることから、平成17年6月27日に発表した連結業績予想に修正はありません。

[添付資料]

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

区分	当第3四半期末 (平成17年7月31日現在)		(参考) 前連結会計年度 (平成16年10月31日現在)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
(資産の部)				
流動資産				
1. 現金及び預金	637		538	
2. 受取手形及び売掛金	3,192		3,618	
3. たな卸資産	2,365		2,187	
4. その他	289		329	
貸倒引当金	25		24	
流動資産合計	6,460	46.0	6,649	49.2
固定資産				
1. 有形固定資産	4,300	30.6	3,967	29.3
2. 無形固定資産	118	0.8	102	0.8
3. 投資その他の資産	3,169	22.6	2,797	20.7
固定資産合計	7,588	54.0	6,868	50.8
資産合計	14,049	100.0	13,517	100.0
(負債の部)				
流動負債				
1. 支払手形及び買掛金	2,370		2,430	
2. 短期借入金	1,923		1,948	
3. 未払法人税等	213		375	
4. 賞与引当金	205		115	
5. その他	681		767	
流動負債合計	5,395	38.4	5,637	41.7
固定負債				
1. 社債	500		500	
2. 長期借入金	800		800	
3. 退職給付引当金	632		522	
4. 役員退職慰労引当金	384		363	
5. その他	161		126	
固定負債合計	2,478	17.6	2,313	17.1
負債合計	7,873	56.0	7,950	58.8
(少数株主持分)				
少数株主持分	11	0.1	11	0.1
(資本の部)				
資本金	863	6.1	863	6.4
資本剰余金	519	3.7	519	3.8
利益剰余金	4,628	33.0	4,069	30.1
その他有価証券評価差額金	220	1.6	166	1.2
為替換算調整勘定	0	0.0	0	0.0
自己株式	67	0.5	61	0.4
資本合計	6,164	43.9	5,555	41.1
負債、少数株主持分及び資本合計	14,049	100.0	13,517	100.0

2. (要約) 四半期連結損益計算書

区分	当第3四半期 (自平成16年11月1日 至平成17年7月31日)		(参考) 前連結会計年度 (自平成15年11月1日 至平成16年10月31日)	
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)
売上高	11,372	100.0	13,762	100.0
売上原価	9,173	80.7	10,990	79.9
売上総利益	2,199	19.3	2,772	20.1
販売費及び一般管理費	1,176	10.3	1,484	10.8
営業利益	1,022	9.0	1,287	9.3
営業外収益	284	2.5	186	1.4
営業外費用	33	0.3	72	0.5
経常利益	1,274	11.2	1,401	10.2
特別利益	3	0.0	29	0.2
特別損失	25	0.2	65	0.5
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,252	11.0	1,365	9.9
税金費用	509	4.5	538	3.9
少数株主利益	0	0.0	1	0.0
四半期(当期)純利益	742	6.5	825	6.0

3. (要約) 四半期連結剰余金計算書

区分	当第3四半期 (自平成16年11月1日 至平成17年7月31日)		(参考) 前連結会計年度 (自平成15年11月1日 至平成16年10月31日)	
	金額 (百万円)		金額 (百万円)	
(資本剰余金の部)				
資本剰余金期首残高		519		518
資本剰余金増加高				
1. 自己株式処分差益	0	0	0	0
資本剰余金四半期末(期末)残高		519		519
(利益剰余金の部)				
利益剰余金期首残高		4,069		3,380
利益剰余金増加高				
1. 四半期(当期)純利益	742	742	825	825
利益剰余金減少高				
1. 配当金	118		89	
2. 役員賞与	64	183	47	136
利益剰余金四半期末(期末)残高		4,628		4,069

4. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

区分	当第3四半期 (自平成16年11月1日 至平成17年7月31日)		(参考) 前連結会計年度 (自平成15年11月1日 至平成16年10月31日)	
	金額 (百万円)		金額 (百万円)	
営業活動によるキャッシュ・フロー				
1. 税金等調整前四半期(当期)純利益		1,252		1,365
2. 減価償却費		410		521
3. 売上債権の増減額(は増加額)		426		478
4. その他		521		89
小計		1,567		1,498
5. 法人税等の支払額		640		691
営業活動によるキャッシュ・フロー		926		807
投資活動によるキャッシュ・フロー				
1. 有形固定資産の取得による支出		598		365
2. その他		58		2
投資活動によるキャッシュ・フロー		657		368
財務活動によるキャッシュ・フロー				
1. 短期借入金の増減額(は減少額)		23		2,051
2. 長期借入れによる収入				800
3. 社債の発行による収入				500
4. 配当金の支払額		118		89
5. その他		28		38
財務活動によるキャッシュ・フロー		171		878
現金及び現金同等物に係る換算差額		0		0
現金及び現金同等物の増減額(は減少額)		99		440
現金及び現金同等物の期首残高		538		979
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		637		538

5. セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期(自平成16年11月1日 至平成17年7月31日)

	猟銃事業 (百万円)	工作機械 事業 (百万円)	自動車 関連事業 (百万円)	その他 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	5,736	2,525	3,081	30	11,372		11,372
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高		10			10	(10)	
計	5,736	2,535	3,081	30	11,383	(10)	11,372
営業費用	5,152	2,000	3,061	31	10,246	103	10,350
営業利益又は営業損失()	583	535	19	1	1,136	(114)	1,022

(参考) 前連結会計年度(自平成15年11月1日 至平成16年10月31日)

	猟銃事業 (百万円)	工作機械 事業 (百万円)	自動車 関連事業 (百万円)	その他 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	7,013	3,261	3,437	49	13,762		13,762
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高		10			10	(10)	
計	7,013	3,271	3,437	49	13,772	(10)	13,762
営業費用	6,310	2,573	3,410	52	12,345	129	12,475
営業利益又は営業損失()	703	698	27	2	1,426	(139)	1,287

(注) (1) 事業の区分は、製品の種類、内部管理上採用している区分によっております。

(2) 各事業区分の主な製品

猟銃事業…散弾銃、スポーツ用ライフル銃、猟銃関連商品

工作機械事業…深孔加工機、超精密研磨機、深孔加工用工具

自動車関連事業…自動車用ハンドル、自動車関連商品

その他事業…含浸木材、木材関連商品

2. 所在地別セグメント情報

当第3四半期(自平成16年11月1日 至平成17年7月31日)

全セグメントの売上高の合計額に占める「本邦」の割合がいずれも90%を超えているため、記載を省略しております。

(参考) 前連結会計年度(自平成15年11月1日 至平成16年10月31日)

全セグメントの売上高の合計額に占める「本邦」の割合がいずれも90%を超えているため、記載を省略しております。